

マイコプラズマ肺炎

[マイコプラズマ肺炎とは]

細菌より小さく、ウイルスより大きいマイコプラズマという病原体が肺に感染して起きます。



細菌



マイコプラズマ



ウイルス

[症状]

- ・ 発熱（37℃程度の微熱から39℃以上の高熱）
- ・ 咳
- ・ 鼻水 鼻づまり
- ・ のどの痛み
- ・ 全身のだるさ
- ・ 頭痛



[治療]

- ・ 抗菌薬や咳止めの薬を使います。
- ・ その他、症状に応じて必要なお薬を用意します。

[家庭で気をつけて頂きたいこと]

- ・ 食欲がない場合は、水分をこまめにとり水分補給しましょう。糖分補給も大切です。
- ・ 咳こむ場合、一度に多く食べたり飲んだりするとむせこんで咳とともに嘔吐したりするので少しずつ摂るようにしましょう。
- ・ 薬は最後までしっかり飲みきって下さい。
- ・ 高熱で元気がない場合は入浴を控えて身体を拭きましょう。
- ・ 幼稚園、保育所、学校などには届け出てください。1週間くらいはお休みになります。熱が下がって咳がなくなり医師から許可をもらって再登園、再登校しましょう。

[こんな時にはもう一度診察を]

一旦良くなったと思った後、発熱や食欲低下に気づいたらすぐ受診して下さい。

お具合の悪い時は、午前中早い時間に受診しましょう。

たはらクリニック
TEL 083-923-3415